

エム・システム技研製 FLEX NETWORK対応リモートI/Oユニット R7FNシリーズ

I/Oドライバ設定手順書



www.proface.co.jp

1.概要

本資料では、エム・システム技研製リモートI/Oユニット「R7FNシリーズ」のI/Oドライバ設定手順について 説明します。

GP-Pro EXの操作方法や機能については、GP-Pro EXリファレンスマニュアルをご参照ください。 R7FNシリーズの取扱い方法や外部結線、保守方法に関しては、R7FNシリーズ取扱説明書をご参照ください。

2.GP-Pro EX対応バージョン

アドオンインストール可能な画面作成ソフトウェアGP-Pro EXのバージョンは以下となります。

GP-Pro EX Ver. 2.60以上

3.インストール手順

①対応しているバージョンのGP-Pro EXがインストールされていることを確認し、常駐ソフトを含む全ての アプリケーションを終了させてください。

- ②flex_network_addon.exeを適当なフォルダにコピーしてください。
- ③コピーしたファイルをダブルクリックし起動させてください。
- ④セットアップが始まりますので、指示どおりにインストールを行なってください。

4.プログラマブル表示器 対応機種

シリーズ名	製品名	型式	解像度	表示色
GP3000シリーズ FLEX NETWORKマスタタイプ	GP-3600T (AC100~240V)	AGP3600-T1-AF-FN1M	SVGA	
	GP-3600T (DC24V)	AGP3600-T1-D24-FN1M	(800×600ドット)	65,536色(TFT)
	GP-3500T (AC100~240V)	AGP3500-T1-AF-FN1M	VCA	
	GP-3500T (DC24V)	AGP3500-T1-D24-FN1M	VGA (640×480 片w ト)	
	GP-3400T (DC24V)	AGP3400-T1-D24-FN1M	(0+0×+001-91-7	
	GP-3300T (DC24V)	AGP3300-T1-D24-FN1M	QVGA	
	GP-3300L (DC24V)	AGP3300-L1-D24-FN1M	(320×240ドット)	モノクロ16階調

5.R7FNシリーズラインアップ

製品名	型式
接点16点入力ユニット	R7FN-DA16
NPN対応 トランジスタ16点出力ユニット	R7FN-DC16A
PNP対応 トランジスタ16点出力ユニット	R7FN-DC16B
リレー接点8点出カユニット	R7FN-DC8C
NPN対応 接点8点入力・トランジスタ8点出力ユニット	R7FN-DAC16A
PNP対応 接点8点入力・トランジスタ8点出力ユニット	R7FN-DAC16B
絶縁4点 直流電圧/電流入力ユニット	R7FN-SV4
非絶縁4点 高速直流電圧/電流入力ユニット	R7FN-SVF4
絶縁2点 直流電圧出カユニット	R7FN-YV2
絶縁2点 直流電流出力ユニット	R7FN-YS2
絶縁4点 熱電対入力ユニット	R7FN-TS4
絶縁4点 測温抵抗体入力ユニット	R7FN-RS4

GLC2000シリーズ、 LogiTouch Type B/B+/Cにも 対応しています※

※ GLC2000シリーズ、LogiTouch Type B/B+/Cをご使用の場合は、本ドライバのインストールおよび設定変更は 必要ありません。既設のデジタル社製品から置換える場合は、ハードウェアの置換えだけで対応可能です。新たに I/Oユニットを増設する場合は、GP-PRO/PBIIIで対応するデジタル社製品の形式を設定して下さい。

6.GP-Pro EXでI/O端子の割付け

GP-Pro EXの[システム設定ウィンドウ]から[I/Oドライバ設定]を選択すると、次の画面が表示されます。

システム設定ウィンドウ ♀ × 表示器設定 <u>機種設定</u> <u>本体設定</u>	表示器タイプ シリーズ GP3000 Series 機種 AGP-3300L-FN1M Rev*-4未満 設置方法 横型		
ロジックプログラム設定	1/0ドライバ設定	のドライバの追加	I/O ドライバの肖耶余
ビデオ/動画設定	内部ドライバ 1		
<u>フォント設定</u>			1/0画面へ
周辺機器設定			
周辺機器一覧	通信速度:6Mbps		
接続機器設定			
プリンタ設定			
入力機器設定			
<u>スクリプト設定</u>			
<u>I/Oドライバ設定</u>	S-No 型式 詳細情報 1 EN-X16TS 入力 占数・16占 タイプ・ビット		
<u>FTPサーバ設定</u>			
モデム設定			
画像ユニット設定			
	追加(A) 設定(S) 削除(B)		

6-1. I/Oドライバ設定

I/Oドライバの設定画面で「追加」を押すとユニット設定ダイアログ画面が表示されます。既に追加された ユニットを設定変更する場合は、「設定」を押してください。

FLEX NETWORK ドライバ(ID:#1) 通信速度:6Mbps 4	
S-No 型式 詳細情報	
1 FN-X16TS 入力 点数:16点 タイプ:ビット	
道加(A) 設定(S) 削除(B)	 ※ ユニット設定 型式(M) 情報(I) すべて すべて ブホーンAD04AH FN-AD04AH FN-DA02AH FN-DA04AH FN-FU-DA04AH FN-FU-DA04A

※汎用(AIO)には、ユニット詳細設定はありません。

① 型式の選択

使用するユニットにあわせて、ユニット設定ダイアログ画面から型式を選択してください。

製品名	型式	ランタイム動作	
接点16点入力ユニット	汎用(DI)	設定されたS-No.の入力値(16ビット分のデータ)を取得し、	
		割り付けた変致にその16ビット分のテーダをコピーします。	
NPN対応 トランジスタ16点出力ユニット	汎用(DO)	割り付けた変数の値(下位16ビットのデータ)を設定された S-No.の出力値として、そのまま出力します。	
PNP対応 トランジスタ16点出力ユニット	汎用(DO)		
リレー接点8点出カユニット	汎用(DO)		
NPN対応 接点8点入力・トランジスタ8点出力ユニット	汎用(DIO)	羽田(Dエ)と羽田(D〇)の両考を合わせて実行します。	
PNP対応 接点8点入力・トランジスタ8点出力ユニット	汎用(DIO)		
絶縁4点 直流電圧/電流入力ユニット	汎用(AIO)		
非絶縁4点 高速直流電圧/電流入力ユニット	汎用(AIO)		
絶縁2点 直流電圧出力ユニット	汎用(AIO)	辺田(DIO)と同様。ただし、 ビットタイプけ対応しません。	
絶縁2点 直流電流出力ユニット	汎用(AIO)		
絶縁4点 熱電対入力ユニット	汎用(AIO)		
絶縁4点 測温抵抗体入力ユニット	汎用(AIO)		

2 情報

型式から汎用を選択した際の情報欄は、以下の通り表示されます。



TL

③ S-No.の設定

FLEX NETWORKに接続したユニットを識別するための番号(S-No.)を設定します。設定範囲は、1~63 です。同一のFLEX NETWORK内でS-No.を重複させることはできません。





④ 伝送速度を選択

[I/Oドライバ設定]をクリックすると、次のダイアログボックスが表示されます。FLEX NETWORKの伝送 速度を[6Mbps]または[12Mbps]から選択します。



SW1-8 ON →6Mbps SW1-8 OFF →12Mbps

6-2. I/O画面

ユニット設定が完了したら、I/O端子にアドレスを割り付けます。I/Oドライバ設定画面で[I/O画面へ]を クリックすると次の画面が表示されます。I/O画面から表示器上のパーツやロジックプログラムで使用する 変数との関連付けができます。

